



イケル・レクオナ、Aruba.it Racing - Ducati Team との契約を更新。2027年・2028年 WorldSBK 参戦継続へ

Aruba.it Racing - Ducati Team は、イケル・レクオナとの契約を更新し、同選手が今後 2 シーズンにわたり、ファクトリー仕様のドゥカティ Panigale V4 R を駆って同チームのカラーを守り続けることを発表します。

スペイン人ライダーであるレクオナの継続参戦は、チームとともに歩んできたプロジェクトの継続を意味します。2026 年シーズン開幕以来、両者は 20 回の表彰台獲得という優れた成績を収めており、さらに直近のドニントンパーク戦ではレース 1 で WorldSBK 初優勝を飾るなど、目覚ましい成果を挙げています。

ステファノ・チェッコーニ (Aruba.it Racing - Ducati Team プリンシパル)

「イケルとの挑戦を継続できることを本当にうれしく思います。私たちは当初から彼の才能を信じていましたが、何よりも私たちを魅了したのは、彼がチームの一員として自然に溶け込んだことです。バイクにもチームにも驚くほどスムーズに適応し、常に情熱、献身、そしてチームスピリットを持って取り組んでくれました。その姿勢こそが、私たちのチームを特徴づけるものです。さらに 2 シーズンをともに戦えることは素晴らしい展望です。私たちの挑戦はまだ続いており、その道の先にある最高の結果を目指して最後まで進み続けたいと考えています。」

ルイジ・ダッリーニャ (Ducati Corse ゼネラルマネージャー)

「イケルとの契約更新は、WorldSBK におけるドゥカティ・プロジェクト全体にとって非常に重要な意味を持っています。彼はわずか数か月の間に Panigale V4 R を見事に乗りこなし、そのポテンシャルを具体的な結果へと結び付ける能力を示してくれました。また、技術面・競技面の両方において着実な成長を遂げています。現在築かれている基盤は非常に強固であり、さらなる発展の可能性も大いにあります。イケルはスピード、卓越したライディングフィール、そして経験をチームにもたらししてくれました。これらは競争がますます激化する選手権において欠かさない要素です。今後も体系的に取り組みながら、あらゆる面でさらにレベルアップを図っていきたいと考えています。この継続性と高い目標意識があれば、近い将来に待ち受ける重要な挑戦においても、彼が主役の一人になれると確信しています。」

イケル・レクオナ (Aruba.it Racing - Ducati #7)

「本当にうれしく思います。この素晴らしいファミリーの一員になってから、自分の人生が大きく変わったことはこれまで何度も話してきました。そのため、Aruba.it Racing - Ducati との契約を更新できたことに大きな満足感を感じています。この新たな機会を与えてくれた Aruba と Ducati に感謝したいと思います。ともに将来を見据えられることは素晴らしいことですが、今もっとも大切なのは今シーズンを最高の形で締めくくることです。レースを楽しみながらパフォーマンスを向上させ続け、そして何より、さらに大きな結果を手にするよう努力していきたいと思っています。」



【本プレスリリースに関する報道関係者のお問い合わせ先】

ドゥカティジャパン株式会社

PR & Marketing

Digital Marketing Specialist

高野桃波

045-565-9356

momoha.takano@ducati.com